「国連生物多様性の 10 年日本委員会」連携事業

2018年4月19日、2020年3月31日

この事業は「国連生物多様性の 10 年日本委員会（UNDB-J）」が推奨する事業として認定を受けています。

2011 年から 2020 年までの 10 年間は、国連の定めた「国連生物多様性の 10 年」です。

2018 年 3 月、ブラザー工業の植樹活動やブラザーエコポイント、クリック募金による森林の復元と保全への貢献活動が、「国連生物多様性の 10 年日本委員会(UNDB-J)」の第 12 弾連携事業に認定されました。

UNDB-J は、2010 年の生物多様性条約第 10 回締約国会議(通称：COP10)で世界目標として採択された「愛知目標」の達成を目指し、国内のあらゆるセクターの参画と連携を促進して、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取り組みを推進するために設立された、日本の委員会です。

ブラザー工業の植樹活動やブラザーエコポイント、クリック募金による森林の復元と保全への貢献活動は、生物多様性保全と持続可能な利用に効果の高い取り組みとして連携事業に認定されました。

認定のポイント

多様な主体の連携	事業者と NGO、研究機関等によって取り組まれている活動です。
取り組みの重要性	社員教育・エコポイント寄付・植林活動などを世界各地で展開することで、生物多様性保全と持続可能な利用に効果の高い取り組みです。
取り組みの広報の効果	広報することで、類似の取り組みの展開は、事業への参加者・協力者拡大などの効果が期待されます。

今後もブラザーグループは「Brother Earth」のスローガンのもと、世界各地でのさまざまな環境保全活動に取り組んでいきます。

© 2024 Brother Industries, Ltd. All Rights Reserved.